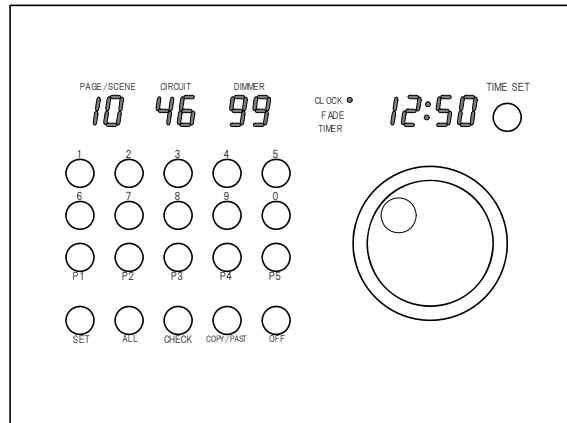


99chシーンコントローラ 取扱説明書



主な仕様

最大制御回路数: 99回路
シーン数: 50 (10シーン × 5ページ)
フェードタイム: 0秒～99分59秒 (1秒単位)
タイマー機能: 最大50回 (全シーンに割当可能)

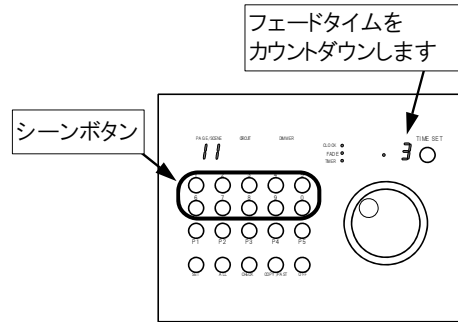
項目 目次

- シーンの再生
- シーンの設定
- フェードタイムの設定
- 時刻の設定
- 時計表示の設定
- タイマーの設定
- その他の機能
- 特別機能
- キーロック機能追加

シーンの再生

点灯するとき

OFFから
シーンボタン1～0のどれかを押すと
ONになり、押したシーン番号の
シーンが立ち上がります。

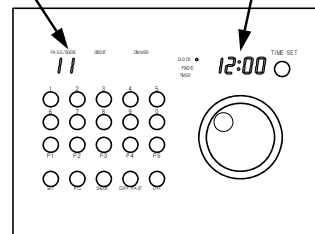


通常は再生中のシーン番号と時刻を
表示しています。

時刻表示をしない設定もできます。

再生中の
シーン番号を表示

時刻表示



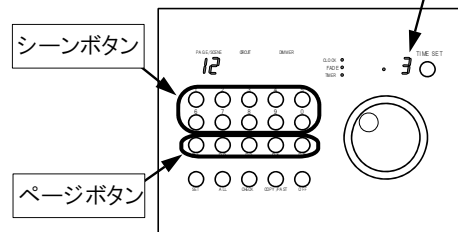
1～0のシーンボタンを押すと
それぞれに設定したシーンを再生します。

1つのページに10シーンあり、
全部で50シーンあります。

別のページのシーンを再生する場合は
[ページボタン]→[シーンボタン]の順に
押します。
次に別のシーンボタンを押すと変更した
ページでのシーン再生になります。

フェードタイムは今のシーンから次の
シーンに変化する時間です。

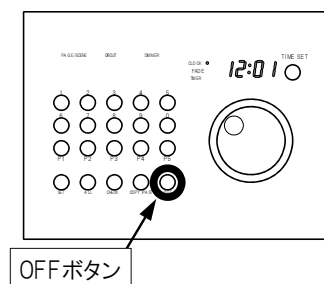
フェードタイムを
カウントダウンします



消灯するとき

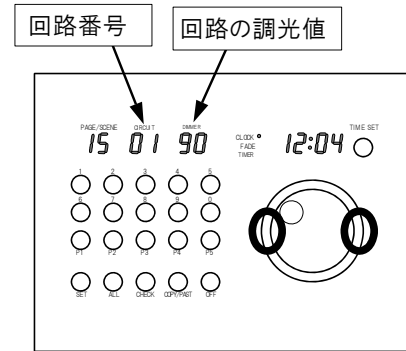
OFFボタンを長押し(約1.5秒)します。

OFFの状態(時刻表示のみ)



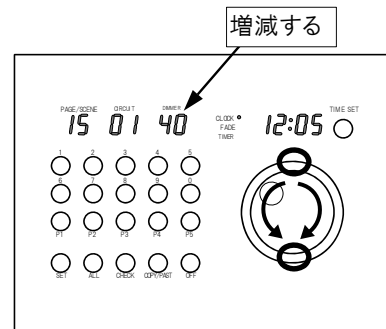
シーンの設定

- ① 始めに設定又は変更するシーンを再生します。
フェードタイムが長い場合は同じシーンボタンを2回押すと
カウントダウンをキャンセルして、すぐに押したシーンを再生
します。
次にリング部分の左右どちらかを押すと
回路番号01 と、設定されている調光値(明るさ)を表示します。
調光値は 00が消灯で 99が最大の明るさです。



- ② この状態(回路番号と調光値が表示されている状態)で、
リングの上下またはダイヤルの回転で調光値の増減が
できます。
リングの上下は(±1)ずつの増減ができ、
ダイヤルの回転で素早い増減ができます。
リング上を1回押すたびに(+1)しますが、押し続けると
連続して(+)します。
リング下は(-1)し、押し続けると連続して(-)します。

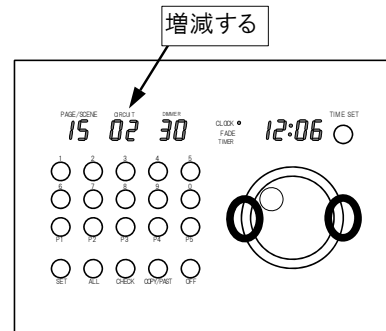
ダイヤルは右回転で(+)、左回転で(-)です。
ゆっくり回すと(±1~2)で増減しますが、早く回すと
変化量が増えます。



- ③ 別の回路を調整するにはリングの左右を押します。
右を押すと回路番号が(+1)され、左で(-1)されます。
回路番号01の時に左を押すと最後の回路番号になります。

これも押し続けると連続して増減します。
長く押し続けると少し加速して増減します。

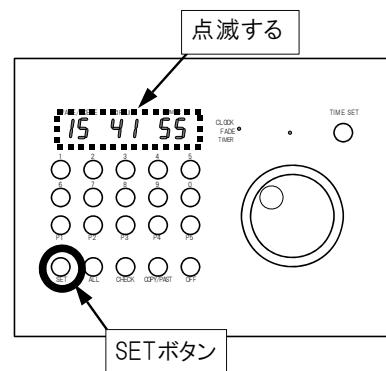
目的の回路番号が表示されたら②と同様の操作で
調光値を設定します。



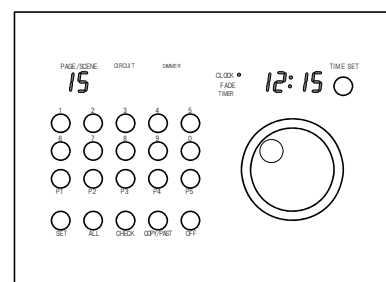
- ④ 一通り調光値を設定したらSETボタンを短く1回押します。
シーン番号、回路番号、調光値が点滅します。
(点滅しない場合はSETボタンを長く押しすぎているので
もう一度短く押ししてください)

点滅している状態で今度は同じSETボタンを長押しします。
点滅が速くなり、次に回路番号と調光値の表示が消えます。

これで1つのシーンが設定(変更)記憶されました。



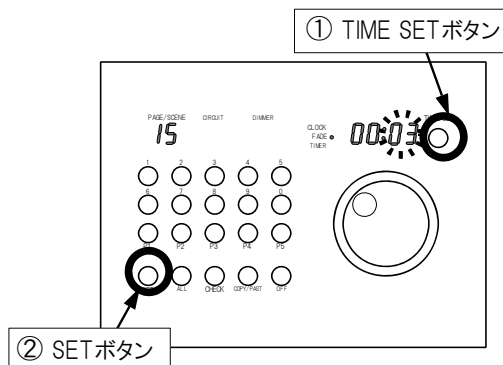
SETボタンを押さなければ一時的な
調光値の変更になります。



フェードタイムの設定

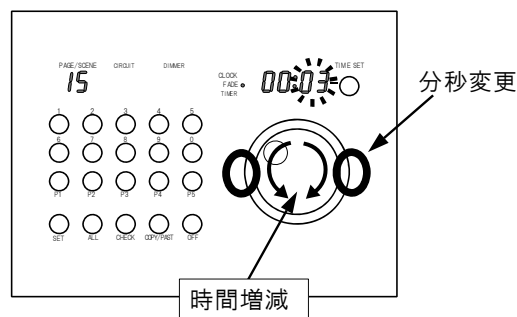
- ① フェードタイムを設定(変更)するシーンを再生して TIME SET ボタンを1回押すと、現在設定されているフェードタイムが表示されます。時間は「分」、「秒」です。

そのままであればOFF ボタンを押します。
変更する場合はSET ボタンを押します。
最初は「秒」が点滅します。

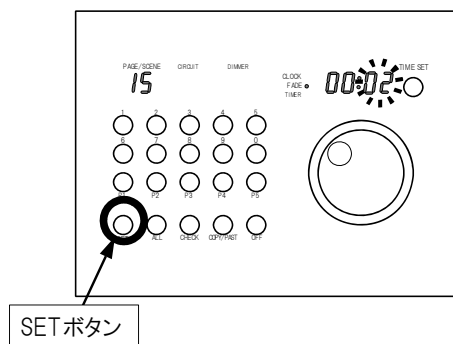


点滅している単位時間をダイヤルで増減します。
リング右で「秒」に切り替わり、リング左で「分」になります。

リング上下では時間の増減はしません。
シーンの再生をせずに各シーンのフェードタイムだけを変更するモードになります。
次の②の項目を参照してください



SET ボタンを押すと設定終了です。



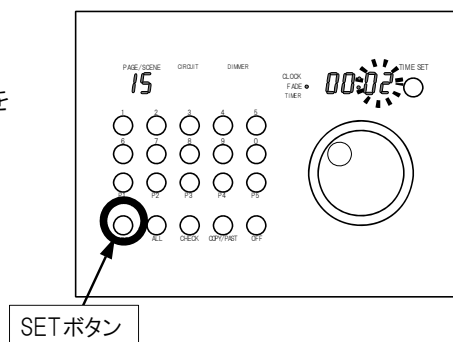
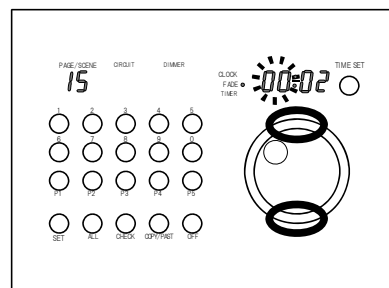
- ② 再生中のシーンを変更せずに別のシーンのフェードタイムだけを変更確認することができます。

分や秒が点滅している状態でリングの上下を押すと、シーン番号が±1します。
(シーン番号が増減するだけで、現在のシーンは変化しません)

50シーン全てのフェードタイムだけを変更確認できます。
①項と同様に
リング右で「秒」に切り替わり、リング左で「分」になります。
ダイヤルで時間の増減を行います。

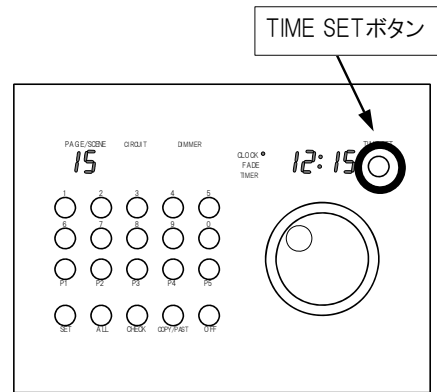
今のシーンの設定をキャンセルする場合はTIME SET を押します。
元のシーン表示に戻って通常表示になります。

変更を終了にするには SET を1回押します。
時間表示が数回点滅した後、元のシーン番号に戻ってフェードタイム変更モードを終了します。



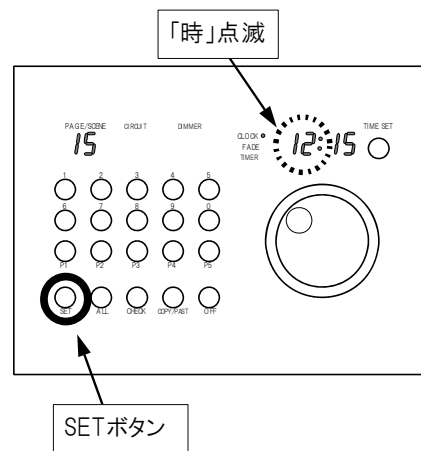
時刻の設定

TIME SET ボタンを3回押します。
CLOCKのランプが点滅します。



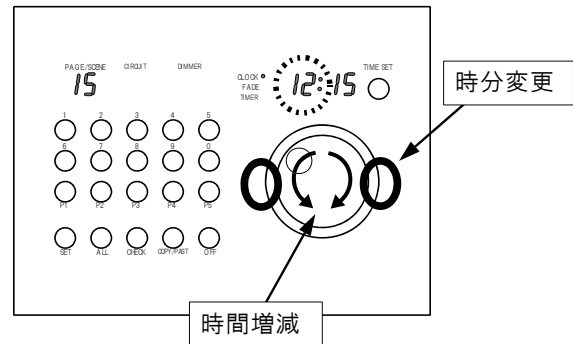
SET ボタンを1回押します。
最初に「時」表示が点滅します。

もし「時」表示が点滅しない場合は
もう一度 TIME SET ボタンを3回押して
やり直してください。

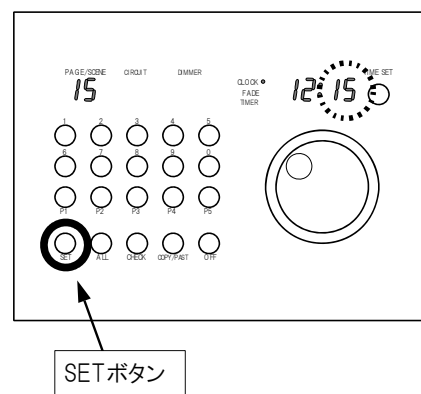


ダイヤルで単位時間を加減します。
リング右で「分」になり、
リング左で「時」に切替ります。

リング上下では時間の増減はできません。



時刻を設定したらSET ボタンを押して完了です。



時刻表示の設定

通常時の時刻表示を消すことができます。

通常の状態から
TIME SET ボタンを4回押します。
CLOCK、FADE、TIMERの3つのランプが点
灯します。

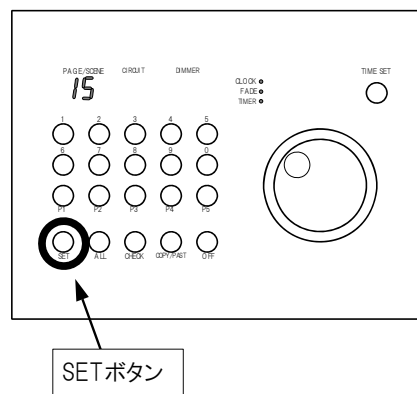
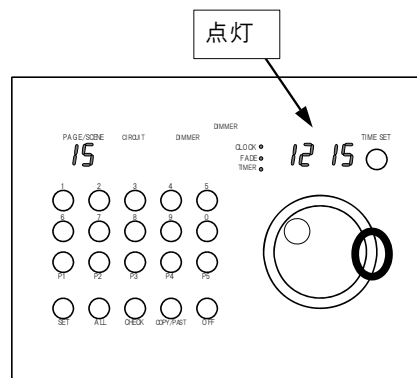
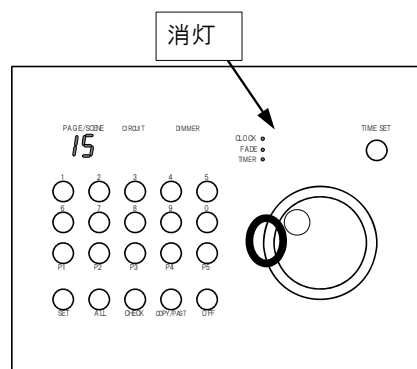
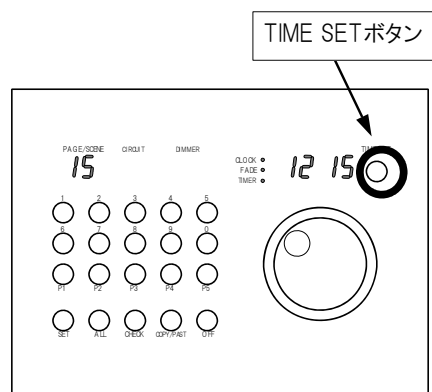
もう一度TIME SET ボタンを押すと
元のCLOCK表示状態に戻ります。

時刻表示は
リング左を押すと消灯、
リング右で点灯します。

点灯消灯を設定したらSET ボタンを押して
完了です。

時刻表示を消した状態でも
内蔵クロックは動作していますので、
タイマー設定したシーンは設定時刻になると
自動的に再生します。

また時刻表示しない設定でOFFにすると
全ての表示が消灯します。



TIMERの設定 ①

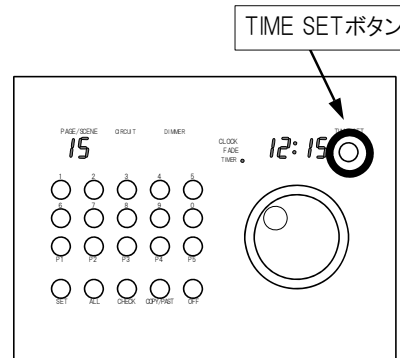
TIMER SET ボタンを2回押します。
TIMERのランプが点滅します。

TIMERはシーンごとに設定します。

同じ時刻を複数のシーンに設定することは
できません。

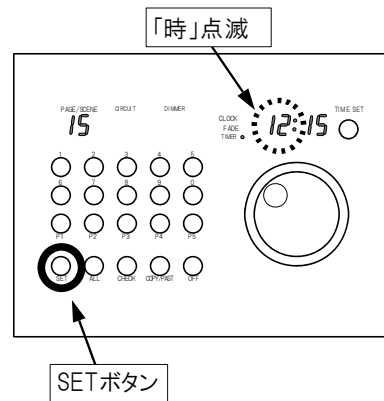
OFF時刻を設定することはできません。

また、OFFの状態からはTIMERで
シーン再生しません。



SET ボタンを1回押します。

今のシーンにすでにTIMER設定が
されていればその時刻を表示し、
最初に「時」表示が点滅します。

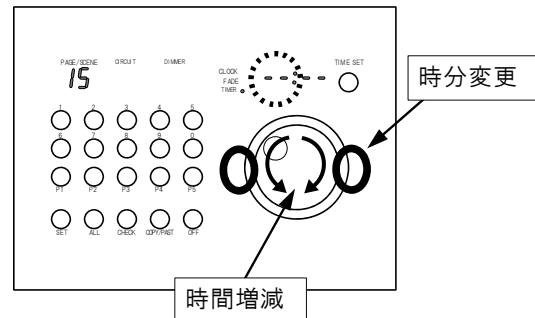


TIMER設定されていない場合は
--:--と表示します。

リング左で「時」、右で「分」に切替ります。
時間単位ごとにダイヤルで加減します。

リング上下では時間の増減はできません。
フェードタイムと同様に各シーンの TIMER
設定だけを変更確認することができます。

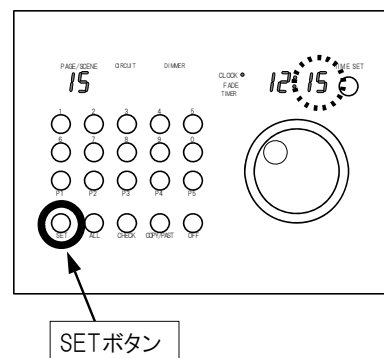
事項のTIMERの設定②を参照して下さい。



時刻を設定したら
SET ボタンを押して完了です。

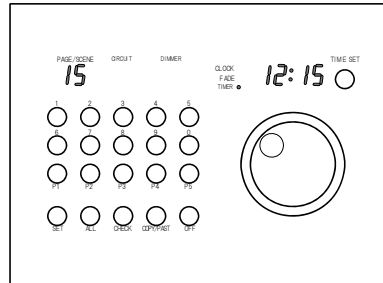
TIMER設定を解除する場合は
「時分」のどちらかを--表示に設定します。

また、TIMER設定の途中でキャンセルする
場合はTIMER SET ボタンを押します。



TIMERの設定 ②

再生中のシーンを変化させずに、別のシーンのTIMER設定だけを変更確認することができます。



分や秒が点滅している状態でリングの上下を押すと、シーン番号が±1します。
(シーン番号が増減するだけで、現在のシーンは変化しません)

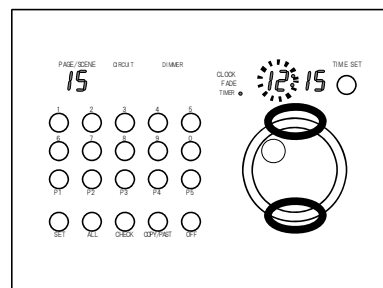
50シーン全てのTIMER設定だけを変更確認できます。

TIMER設定時刻を変更する場合は [TIMERの設定①]と同様にリング右で「分」、リング左で「時」に切り替えてダイヤルで時分それぞれに増減を行います。

このシーンのTIMER設定変更をキャンセルする場合は TIME SETを押します。TIMER設定モードを抜けて元のシーンで通常の表示になります。

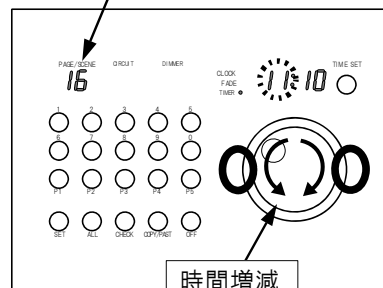
設定を記憶して終了する場合はSETを押します。また続けて別のシーンを設定する場合はリングの上下を押します。今の設定が記憶されシーン番号が増減します。

TIMER設定されていないシーンは ---:---と表示します。



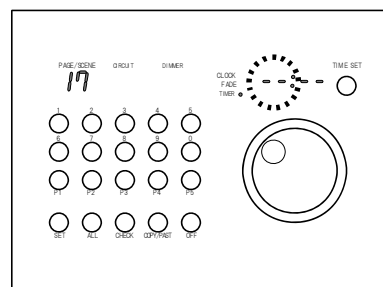
シーン番号が増減

「時」点滅



時分変更

時間増減



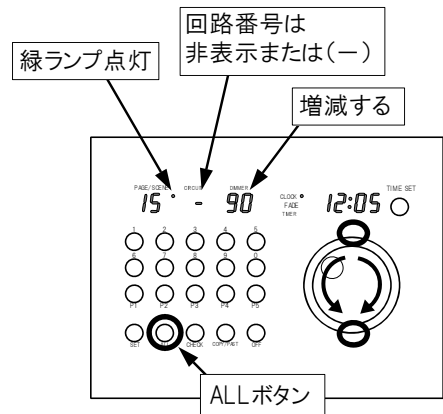
その他の機能

ALLボタン

シーンを再生した後でALLボタンを押すと、全体を一括で明暗することができます。
シーン表示の右に緑のランプが点灯します。
(但しALLボタンを押した時点で消灯している回路やON/OFF設定した回路は変化しません)

もう一度ALLボタンを押すと明暗変化したまま通常表示に戻ります。(このままではシーン設定されません)
ここでSETボタンでシーン設定することもできます。
(前項参照)

また、そのまま表示されている同じシーンボタンを押すとすぐに元のシーンに戻ります。

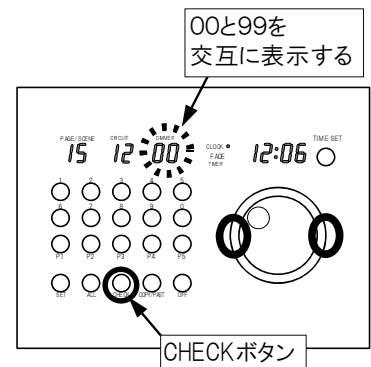


CHECKボタン

リングの左右を押して回路番号を表示している状態でCHECKボタンを押すと、表示している回路が約1秒の周期で点滅するので回路番号と実際の照明器具との確認ができます。

もう一度CHECKボタンを押すと点滅なくなります。

続けて別の回路を確認するには、回路番号を変えてからCHECKボタンを押します。
(但し ON/OFF 設定した回路などは動作しません)



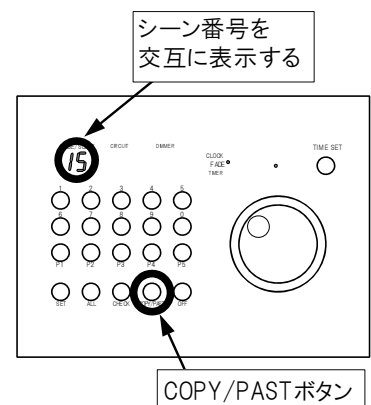
COPY/PASTボタン

シーンを別のシーン番号にコピーできます。

元になるシーンを再生させてCOPY/PASTボタンを押します。
シーン番号が点滅するので次にコピー先のシーンボタンを押します。
元のシーン番号とコピー先のシーン番号が交互に点滅します。
コピー先を変更するにはそのまま続けて新たなシーンボタンを押します。
もう一度COPY/PASTボタンを押すとシーンコピー完了します。

別のページのシーン番号にもコピーすることができます。
途中でキャンセルするのはOFFボタンを短く押します。

※ コピー完了後はコピー先を元に戻すことができませんのでご注意ください。



特別機能

シャドーモード

再生中のシーンを変化させずに今のシーンや別のシーンの調光設定を変更できます。
今のシーンを変更した場合もすぐに照明変化せず次に同じシーンを再生した時点で変更後の調光で再生します。

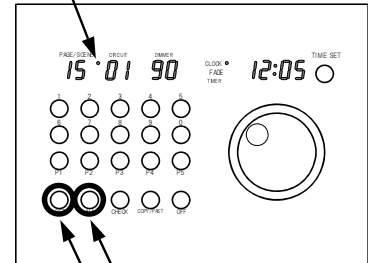
SETとALLを一緒に押すとシャドーモードになります。
PAGE/SCENEとCIRCUITの間で緑のランプが点滅します。

通常のシーン調光設定と同じように操作できますが、実際の照明は明暗変化しないので調光値の表示を見ながら設定します。
シーン設定の記憶終了も通常と同じくSET短押し→長押しです。

シャドーモードを終了するには同じSETとALLを一緒に押しします。
緑ランプが消灯し、元のシーン番号で通常表示に戻ります。

SET2回押しで記憶終了する前にシャドーモードを終了した場合はそれまでの変更がキャンセルされます。

PAGE/SCENEとCIRCUITの間で
緑のランプが点滅



SETとALLを一緒に
押し

回路設定モード

回路数の設定や調光不可(ON/OFF専用)設定、FEEL器具の設定などを行います。

SETとCHECKを一緒に押しします。
シーン表示が「-」になります。

このモードで設定変更した回路はシーン調光値がリセットされます。
(全てのシーンでリセットされます。)
通常調光回路は0、ON/OFF回路はOFF、FEEL色温度は2700K、FEEL調光は0になります。

また未使用設定することで接続されていない回路番号を非表示にできます。

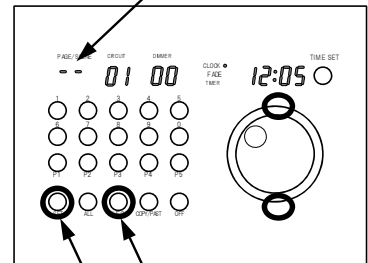
リングの左右で回路番号を表示して、回路ごとに設定します。
設定はリングの上下で行います。

設定の最後にSETを短押し→長押しして記憶終了します。

設定にはALLを組み合わせることができます。
1~99回路を全部通常調光にする場合は回路1を表示してALLを押します。
次にリングの上下で「通常調光」を表示してSETを短押し→長押しします。

回路数設定は実際に接続されている最後の回路番号の次の番号を表示して、ALLを押します。
次にリングの上下で非表示を選び、SET短押し→長押しします。

シーン表示が
「-」になる



SETとCHECKを
一緒に押し

00	0F	00	27	非表示
通常 調光	ON/ OFF	FEEL 調光	FEEL 色温度	未使用

キーロック

キーロックをONにすると
シーンボタン、ページボタン、OFFボタンだけが有効になり、
他のボタンやジョグダイヤルは操作しても反応しないので、
誤操作を防止することができます。

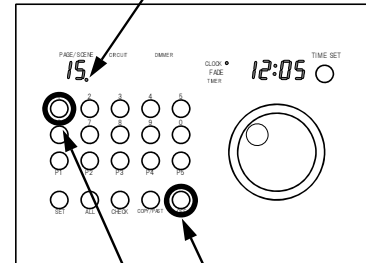
OFFの状態でもキーロックされます。
(TIME SET ボタンが効きません)

シーン再生中にキーロックをON/OFFできます。
(本機がOFF時には、キーロックをON/OFFできません)

右図のように 先にOFFを押して 続けてシーン1を押します。

キーロック中はSCENE表示のドットが点灯します。

PAGE/SCENEのドットが点灯する



OFFを押しながら、続けて
シーン1を押す

先にOFFを押して、すぐに続けて
シーン1を押して下さい。

同時に押しても動作しません。

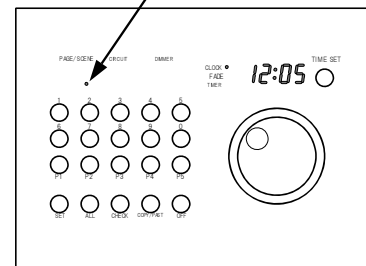
キーロックのOFF(解除)

シーン再生中にキーロックをOFFできます。
(本機がOFF時には、キーロックをON/OFFできません)

キーロックONと同様に先にOFFを押して 続けてシーン1を押します。

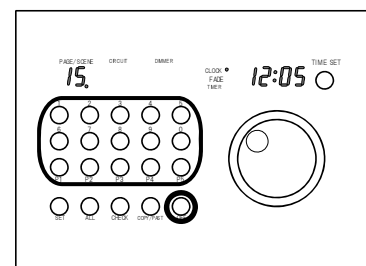
キーロックが解除されるとSCENE表示のドットは消灯し、
全てのボタン、ジョグダイヤルが使用できます。

OFFの場合は
PAGE/SCENEのドットだけが点灯する



キーロックのON/OFF設定は本機の電源が切れても保持しています。

また、標準的なロックキーに加えてページボタンをロックすることも
できます。
(工場出荷時の設定になります)



キーロック中は図のボタンだけが有効
です